

インプラント治療で有効な新技術

歯槽骨再生技術を導入

たなか歯科「TE-BONE」認定施設に

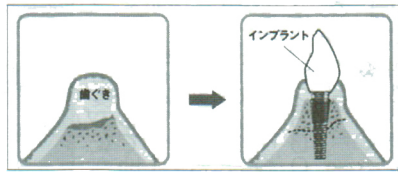
医療法人たなか歯科(笠岡市吉浜2480-4、田中賢治理事長、電0865・69・670

1、<http://tanakasika-happ.com>は東京大学医科学研究所(東京都)と株TESSホールディングス(同)が共同開発した歯槽骨再生技術「TE-BONE(ティーボーン)」の認定施設となり、インプラント治療に有効とされる体に馴染み易い培養骨を使った治療を開始した。

従来、インプラント治療で歯槽骨の減退などがあれば、人工骨や腰や顎(あご)から骨を取り移植していた。人工骨は吸収



認定書を持つ田中院長・理事長



TE-BONEの施術図

また、同院は顧客サービスの一環として、診察予約や治療状況、レントゲンなどの画像をiPadで患者が確認できるサービスを導入した。歯科医師や歯科衛生士などが、治療の手順などを携帯端末で説明するほか、診察の予約も端末を使い、簡単にできる。

採取し、骨髓細胞と血清を専門機関の大阪再生医療センター(大阪市)で培養し、培養骨を作り、患者に移植する。患者の肉体的負担が少なく、患者の骨髓細胞などから出来ているので、人体にも馴染みやすいという。

されやすく、腰などの骨の収集は患者に痛みなどがかる点があつたという。新技術は、患者の骨髓液

広島と岡山、香川県で総合人事サービス業を営む株キャリアアプランニング(岡山市北区本町6、榎野 徹社長)は、菓子製造販売の徳永製菓(福山市胡町4-21、上迫 豊社長、電084・922・2710)と

豆を使った就職活動ノベルティーグッズ キャリアプランニング 福山の徳永製菓と共同開発

田中理事長・院長は「TE-BONEは東京大学での臨床研究で安全性と有効性が確認された、日本初の骨再生治療法。この技術の採用で、インプラントの長期安定ができ、歯周病などで歯槽骨が減少している人にも治療の成功率が高まり、持続性が上がる。培養骨は患者自身の骨髓液から作るの、感染症の危険性も無く、インプラント治療での有効性がある」と話している。



共同で、就職活動にちなんだ菓子「写真」を開発、備後地区では福山支店(福山市東桜町1-21・エストパルク1階、上田圭介支店長、電084・973・1020)で取引先や就職活動の人に向け、配布している。

英語で「ジンジャー」と呼ばれる生姜風味の「神社豆」と、就職活動に「勝つ」という意味合いから、カシユナツツにカツオのエキスを加えた「就活まめ」、竹炭ベースで金粉をまぶした豆が一つ入る「ありが豆(とう)」のセット。就職活動で神社に祈祷し、疲労回復に効果があるとされるビタミンB1と、カツオに含まれるDHAで元氣を出し活動に励み、その結果、内定をもらい、金粉のまぶした豆を食べ、「ありが豆(とう)」と

郷土福山の安全は私達の願いです
 常駐警備・巡回警備・交通整理・保安警備

株式会社 合同警備保障
 本社 福山市川口町5-20-16
 (084) 954-9800 (代)
 FAX(084) 954-9801

株式会社 合同スタッフサービスST
 人材派遣 (084) 981-1955

同社は「就職活動のノベルティーグッズに食べ物を作るのは稀なケースで、求職活動者や採用担当者らが、この豆を食べ、採用、就職活動により一層励んで頂ければ」と話している。

▽新営業所 ホーコス株(福山市草戸町2-24-20、菅田雅夫社長、電084・922・2600)が12月19日に盛岡営業所(盛岡市本宮3-51-2、林博直所長、電019・907・9080)を開設。

今年7月、販促戦略の一環として、就職活動の促進グッズ「就活まめ」と五角形の鉛筆が5本入った「キャプトラ太鼓判就勝祈願」開発し、評判が良かったため、1年の感謝の意味を込め、取引先に向け、卓上カレンダーと併せ、2500個を配布中。